ハワイ郡憲章の提案改定

この投票用紙に記述されている憲章改定の全文は、投票所で点検できます。全文を見るには、選挙役員にお尋ねください。

各質問に対して：
同意する場合は、「FOR」をお選びください。
同意しない場合は、「AGAINST」をお選びください。

1. ハワイ郡憲章の改定において、下記の名前を変更するべきか？
   - 行政機関を「人事部」に変更
   - 行政事務長を「人事部長」に変更
   - 部の職員管理プログラムを「人事管理プログラム」に変更
   - 行政機関次長（職員次長とも言う）のタイトルを「人事部次長」に変更
   - 官庁委員会を「利点上訴委員会」に変更

2. 消防署を「ハワイ消防署」に変更するべきか？

3. 委員会メンバーが同委員会に再度任務する資格に関する条項を、2 年期限又はそれ以内の契約で任命された委員が続けて満期を任務できるように変更するべきか？

4. 下記の事項においてハワイ郡憲章を改定するべきか？
   1) 告訴嘆願書に署名する必要人数を「郡の適任投票者100名以上」から
      - 市長又は地方検事の告発においては前総選挙の登録投票者の 2%以上
      - 州議会議員の告発においては前総選挙それぞれの議会地区の 2%以上に変更
   2) 告訴嘆願書に署名する人々に関する要件の追加
      - 市長又は地方検事の告発においては、郡の登録投票者であること。
      - 州議会議員の告発においては、それぞれの議会地区の登録投票者であること。

5. 下記の事項をハワイ郡憲章にて改定するべきか？

- 以下の請願書に署名する人々を通してソーシャル・セキュリティ・ナンバーを取得するという要件を取り除く。

- 発議権、又は国民投票

- 選出された役員のリコール

- 憲章修正・改定

- 選出された役員に対するリコール請願書に署名する人々によって住所を提供することという要件を取り除く。
- 発議権・国民投票請願書を公認する期間を 20 日から 20 営業日に、補足請願書の期間を 5 日から 5 営業日に増加する。
- セクション 11-4、11-5、15-1 の内容をより明確にするため、句読点、形式、文法を多少修正する。

ハワイ郡コードの発議権による提案改定

この投票用紙に記述されている憲章改定の全文は、投票所で点検できます。全文を見るには、選挙役員にお尋ねください。

目的概要

提案：
提案によってハワイ郡コード：セクション 2-214(b)を改定する際、不動産租税年収（罰金を含めて）の 2%を一般公開地、空地、天然資源保存資金のために充てるという要件が追加される。同時にセクション 2-214(c)も、資金残高$5,000,000 の制限を除去するように改定される。最後に、これらの変更によって、資金の使用目的を説明するセクション 2-214(d)はいらなくなる。

現在の条項：
現在のハワイ郡コード：セクション 2-214(c)は、郡の年間運営予算の最低$250,000 は一般公開地、空地、天然資源保存資金に割り当てることを要求するが、資金残高が$5,000,000 以上ある場合の割り当てが定められていない。セクション 2-214(d)では、郡の土地や所得権利を得るために資金を使うべきだと指定している。それは、公共野外活動・教育、歴史的・文化的に重要な地域、森林、海岸、沿岸地域、美しい自然や農業地の保存、そして天然資源や分水界の保護のためである。

投票質問 1.
不動産租税年収（罰金を含めて）の 2%を一般公開地、空地、天然資源保存資金のために充てるように、ハワイ郡コード：セクション 2-214(b)を改定するべきか？
セクション 2-214(c)も、資金残高$5,000,000 の制限を除去するように改定されるべきか？そして、資金の使用目的を説明するセクション 2-214(d)をコードから取り除くべきか？

同意する場合は、「FOR」をお選びください。
同意しない場合は、「AGAINST」をお選びください。